

根白報

人口のうごき
(9月1日現在) (8月中)

人口・33,340	出生・28
男・16,003	死亡・29
女・17,337	転入・54
世帯・6,539	転出・74

9月1日現在人口及び世帯数

区分 地区名	面積 km ²	世帯数	人口	内訳		一 世帯 平均
				男	女	
白根	7.43	2,542	11,087	5,273	5,814	4.4
新飯田	3.90	428	2,128	1,039	1,089	5.0
茨曾根	7.12	374	2,054	980	1,074	5.5
瀬林	12.28	692	3,675	1,737	1,938	5.3
小井	9.70	431	2,445	1,195	1,250	5.7
白大	9.21	594	3,347	1,605	1,742	5.6
大鷲	9.19	423	2,513	1,243	1,270	5.9
根	10.01	562	3,090	1,490	1,600	5.5
計	10.22	493	3,001	1,441	1,560	6.1
計	79.06	6,539	33,340	16,003	17,337	5.1

これは、最近の食糧事情の緩和と移動証明もたいして重要視されなくなったことで、転出入届けをしない移動も増加している。

市民の減少率は、近年徐々ではあるが低くなっています。九月一日現在本市に登録されている住民は、別表のとおり男一萬六千三百三十七人、合計で三萬三千三百三十七人、合計で三萬三千三百四十人となっています。一致しないのが現状です。

十月現在で住民実態調査 本市の住民は三萬三千四〇〇人

届け出は正確に

「コロニー募金」に協力を

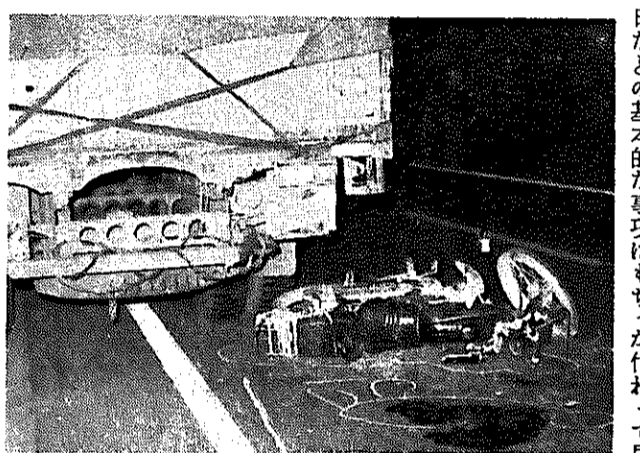
五年で十億円を目標

三島郡寺泊町に、心身障害児(者)のための施設「コロニー」が建設されます。この施設は、知恵おくれと一部身体も不自由という、二重の苦しみ悩む心身障害児(者)が、よい環境のもとで安定した日常生活を送りながら、障害の程度に応じた指導と訓練を受け、一日も早く社会復帰ができるようにと、いろいろな機能を備えた総合的な厚生施設です。名まえも広く県内から募集して「コロニー」にいがた白岩の里」と決まり、四十五年度着工を目標と

に、いま着々と準備が進められていきます。このコロニーの建設費十五億円については、全額募金でまかなうことになっており、三億円の巨額が必要とされています。さきのコロニー協力県民大会では、その一部を県民からの募金によってまかなうこととし、五年間で十億円を目標に運営基金制度を設け、皆さんのご協力をお願いすることにいたしました。

この募金は、県民ひとりひとりの自発的な意志と、長期にわたる協力体制のうえにたつてはじめてその意義をもつものと思われたい。県民の大きな共感をよんだこの事業がスムーズに運ばれるよう、皆さんの協力をお願いします。なお、募金の方法も一時金だけでなく、数か月分割などの方策もあつて、また、この募金には税法上の特典も考慮されています。

郵便受け箱をどうぞ
「全戸に郵便受け箱を設置する運動」も皆さんのご協力で、いま順調に進んでい



調査員が皆さんの自宅を訪問し、住民基本台帳の調査を行っています。この「住民基本台帳」は、皆さんの住所、氏名、生年月日などの基本的な事項はもちろ

ろん、選挙人名簿への登録や国民健康保険、国民年金などの資格の有無など、いろいろな行政事務を処理するうえに欠かせない基本台帳なのです。そして実態と違っているとお互いに大きな利害関係も生じてきますので、事実を正確にお知らせくださるようお願いいたします。

届け出は忘れずに
次のような場合、届け出を忘れていたり、いろいろな不利益をこうむることがあります。忘れずに届け出てください。これらの届け出は、原則として本人がすることになっていますが、世帯主が代わって届け出てもかま

ません。
◆転入届け 他市の市町村から住所を移した場合は、前住所の市町村役場からもらった転出証明書をもって、十四日以内に届け出てください。
◆転出届け 他市の市町村へ住所を移す場合、転出先の住所が必要ですので、市民課にある用紙に所定事項を記入して、係に申し出てください。
◆転居届け 市内でも住所が変わったときは十四日以内に届け出てください。

先進地で勉強
これまで農家は井の中のかずらなどといわれ、とかく自己のからにまじりがちでしたが、一歩県外に出て、先進地農家で生活と労働を共にする中で、技術や経営を学び、自己を見つめ、地域農業と比較することは、この点大きな意義があるものと思われたい。

ことしも希望者を募集
四年目を迎えた国内留学

市は広い視野に立った農民の育成と、消極性の克服、それに地域リーダーの養成を目的として、昭和四十一年度から行なっている、農村中堅青年の「国内留学」をことしも実施します。
市独自の構想で行なわれているこの制度も、ことしで四年目を迎え、部落へ帰った留学生たちは農業経営やサークル活動にと、着実にその成果を発揮しています。

自分の郵便番号も記入してください
郵政省は郵便を出す際には、差し出し人の郵便番号も記入してください。と、差し出し人の郵便番号記入を義務付けました。新しい郵便はがきを発売し、左下すみに金赤色の点線で印刷された郵便番号の欄で、自分の番号も忘れずに記入してください。

定員は五・六名
①目的 市内で農業生産に従事する青年に、広く県外の農業事情の視察を通して、専門的研修を深め、白根市農業の比較の中で、地域的位置づけを知り、研修終了後は地域青年たちと協力しながら、新しい村づくりの原動力とな

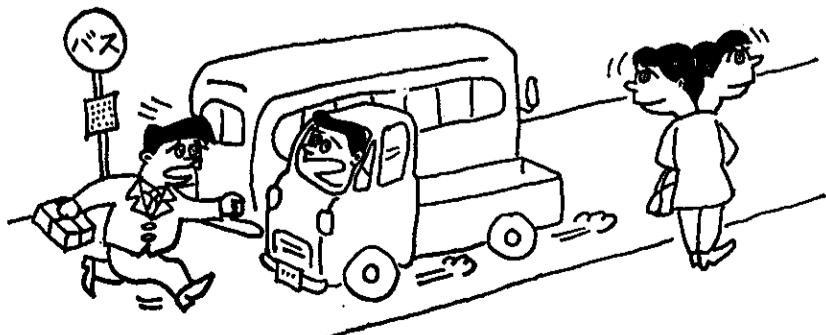
が変ったときは十四日以内に届け出をしてください。
◆世帯変更届け 世帯主や世帯の構成などが変わった場合にも十四日以内に届け出が必要で
◆出生届け 子どもが生まれたら十四日以内に届け出てください。
◆死亡届け 家族が死亡したら七日以内に届け出てください。

なく、調査活動、派遣先の青年活動にも参加し見聞を広める。留学生は受け入れ農家と同じ立場で生産活動に従事する。留学生として決まったことは、事前に一・二日間青年教育センターで行なわれる事前研修に参加する。各作目別に希望先をもとに後刻決定するが、受け入れ農家の決定は教委が責任をもつ。
③留学生の資格要件 ①留学生は市内に在住する農業青年で、留学期間中の研修活動の成果を帰省後積極的にとりくむこと。年齢は十八歳以上二十五歳未満とする。②父兄の同意が得られ、健康上留学に耐えられると認められること。
④経費 費用は予算の範囲内で教委で補助する。なお、研修期間中の労働報酬は期待しない。
⑤参加申し込み 青年教育センターにある申し込み用紙に所定事項を記入して同センター指導係あて提出する。
⑥申し込み締め切り 十月五日。
⑦研修期間 十月の末から一・三か月間。

分譲 希望者を募集
県の住宅供給公社は、次の要領で戸頭分譲住宅の希望者を募集しています。
・募集戸数 十八戸
・分譲区分 積み立て分譲
・構造 木造またはプレハブ一戸建て五十〜六十平方メートル
なお、くわしくは市企画審議室 72-1111へ。

☆無暴な横断はやめましょう☆

10月6日→15日 秋の交通安全運動実施



十月六日から十五日までの十日間、全国いっせいに「秋の交通安全運動」が展開されます。今回はとくに歩行者の交通事故絶滅を目標に、すべての歩行者、運転者、運転者の雇い主などに、交通安全思想の周知徹底をはかり、正しい交通ルールの実践を習慣づけることを目的として、次の三点を重点に実施されます。

- 一、正しい横断の歩行と横断中の歩行者保護の徹底
- 一、子どもと高齢者の安全の確保
- 一、飲酒運転の追放